



2025年3月期 決算説明会

株式会社 牧野フライス製作所
2025年4月30日



2024年度 実績

- 連結受注 : 2,380億円、前年度比11.5%増、計画比4.6%増
- 連結売上 : 2,342億円、前年度比 3.9%増、計画比4.1%増
- 営業利益 : 185億円、前年度比13.1%増、計画比8.9%増

2025年度 計画

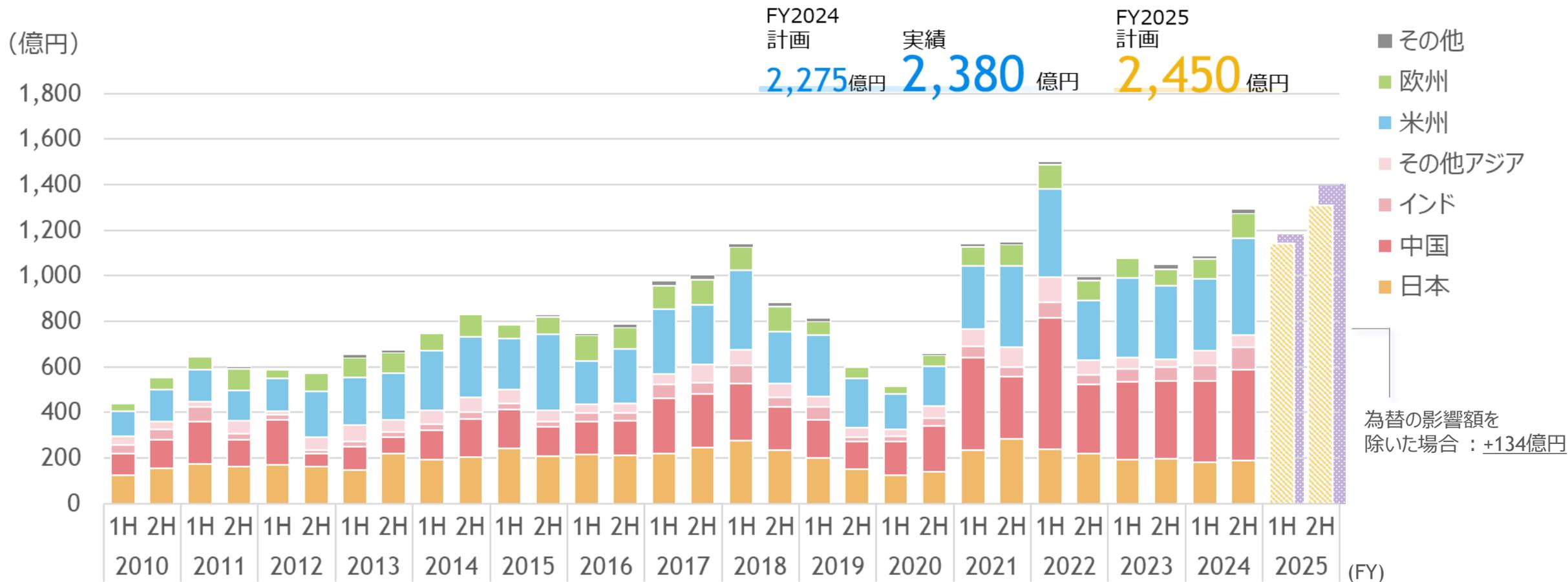
- 連結受注 : 2,450億円、前年度比 2.9%増
- 連結売上 : 2,400億円、前年度比 2.5%増
- 営業利益 : 215億円、前年度比16.1%増

受注

Orders

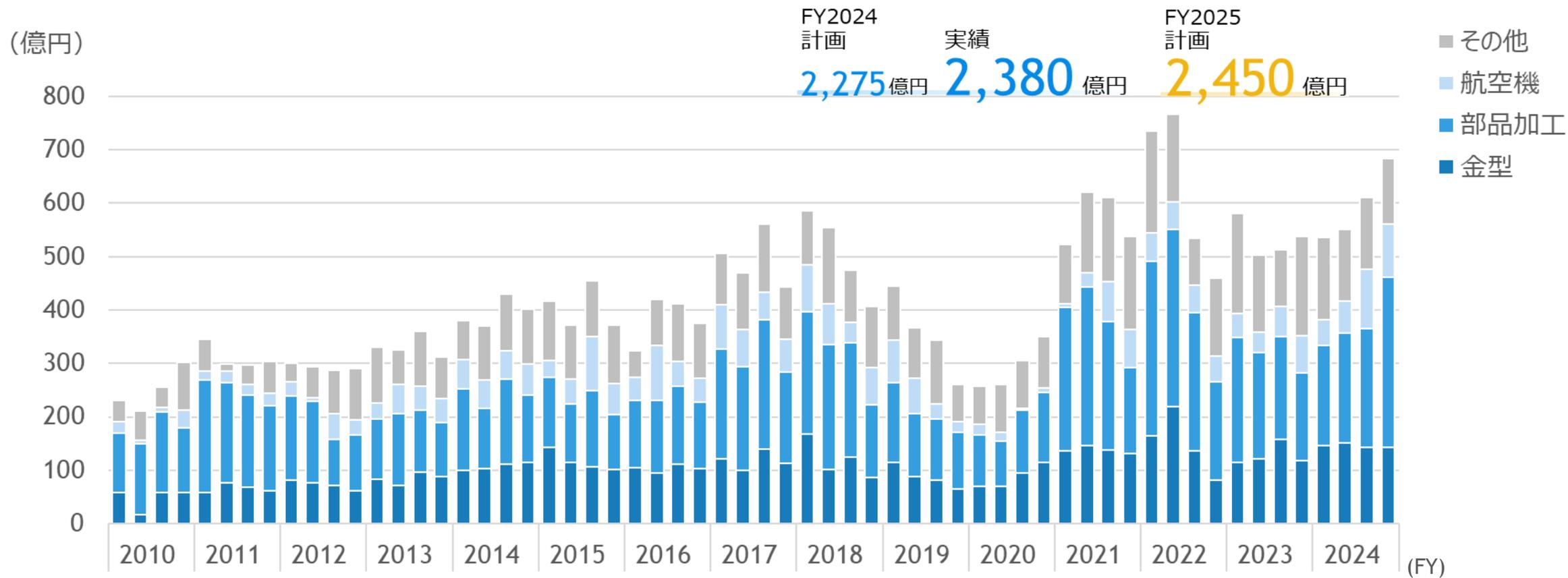


24年度の下期実績は計画比、前年同期比共に増加 25年度の計画は上期後半からの受注増により、24年度比で増加を見込む





4Qは前年同期比で航空機、部品加工向けが増加

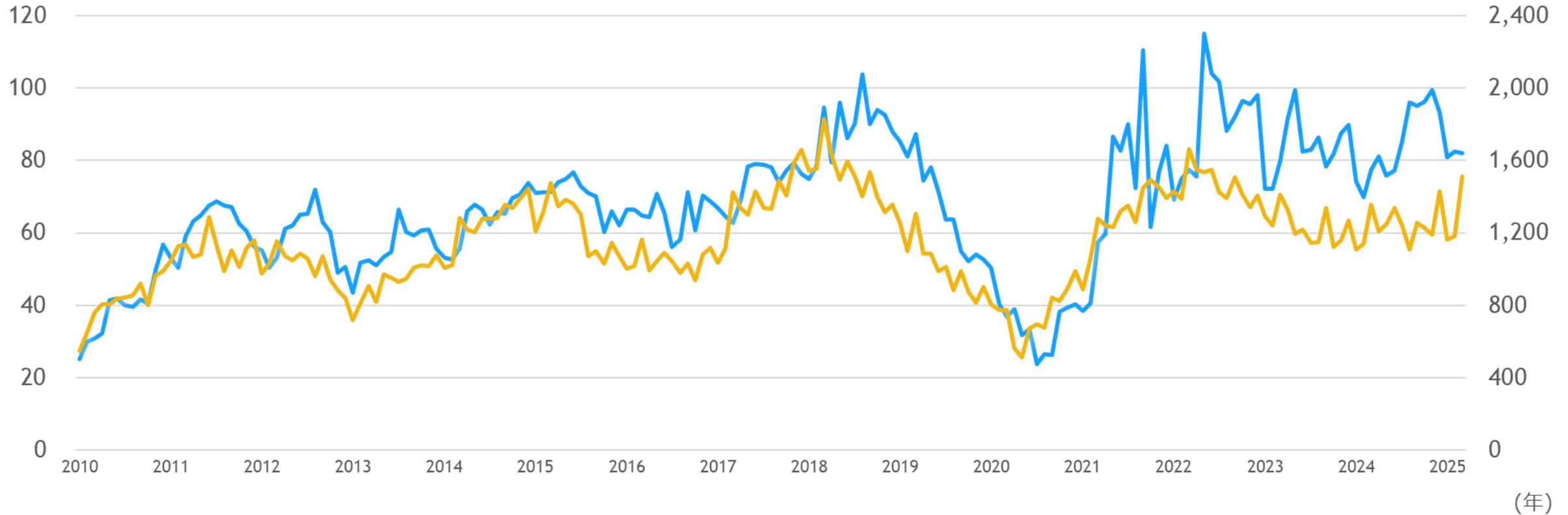




第4四半期のシェアは、6.4%

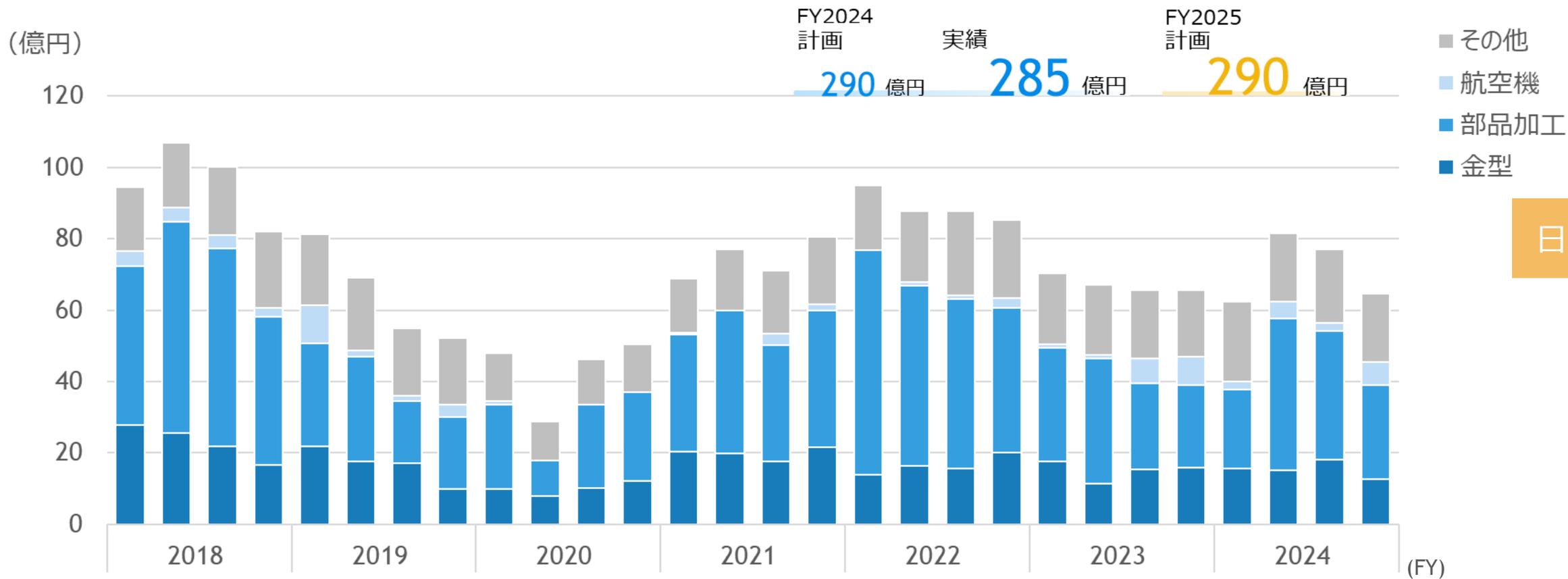
牧野フライス

(億円)



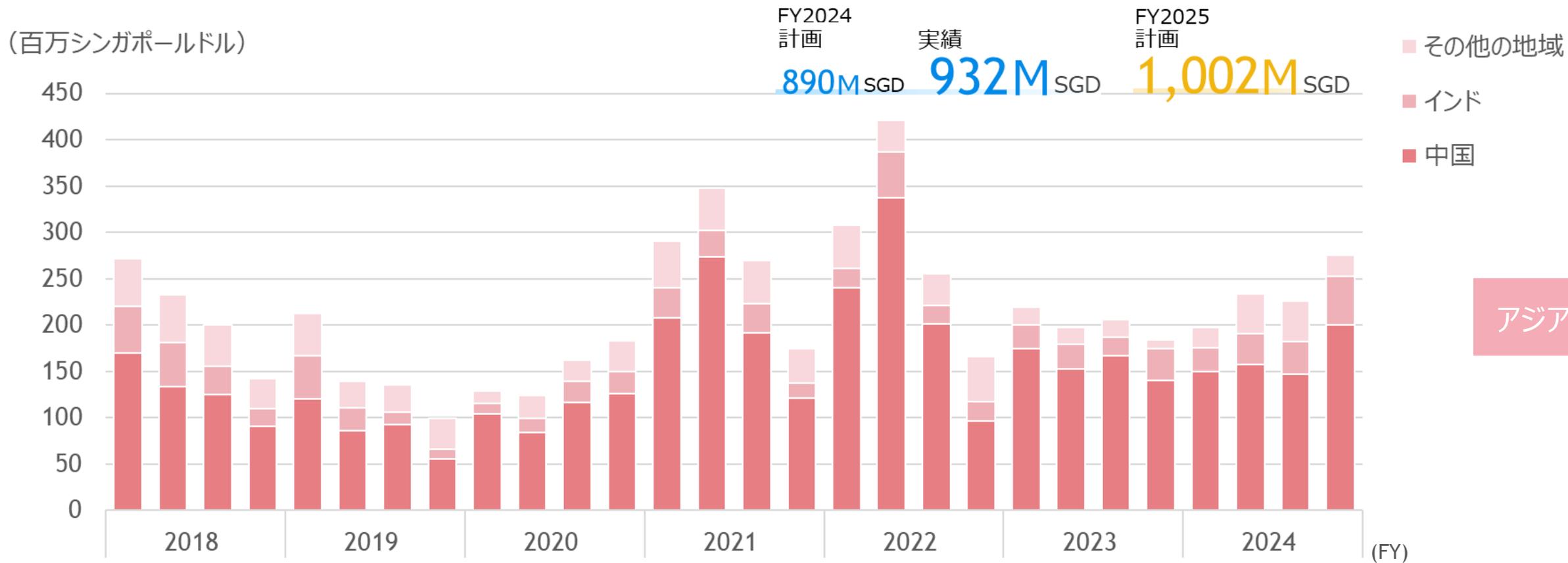


4Qは前年同期比で部品加工向けで増加





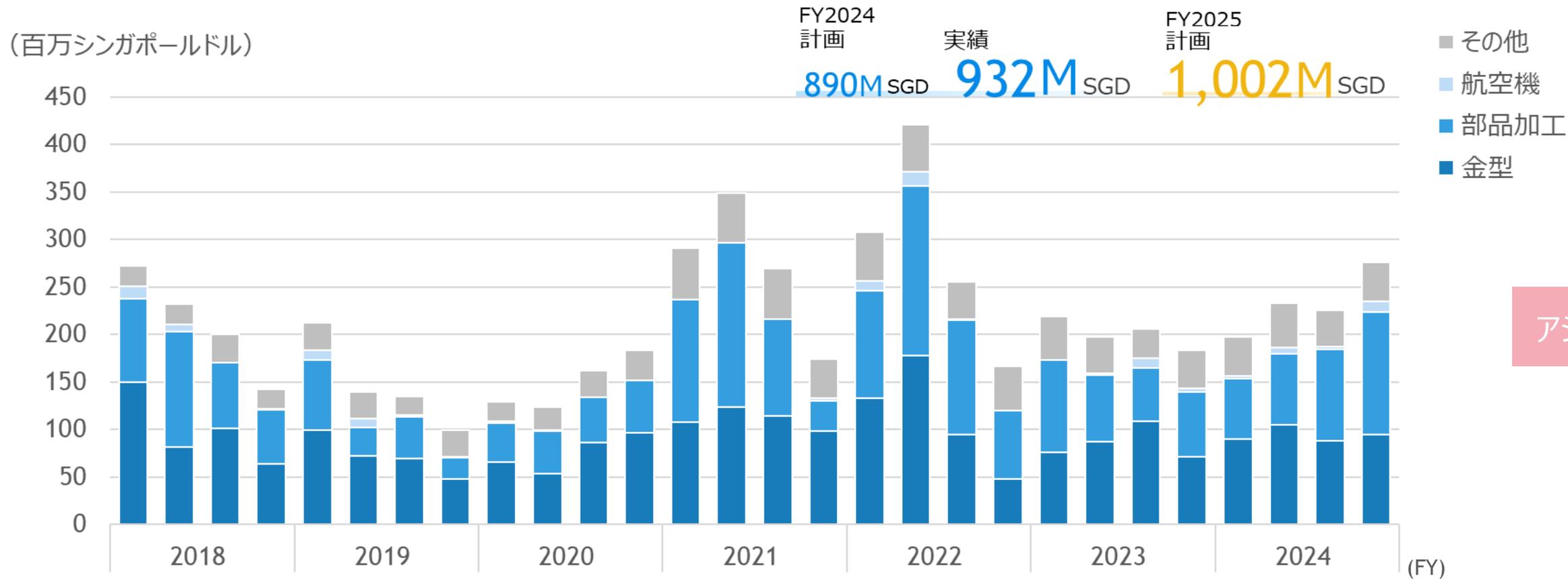
4Qは中国、インド共に前年同期比で大きく増加



アジア



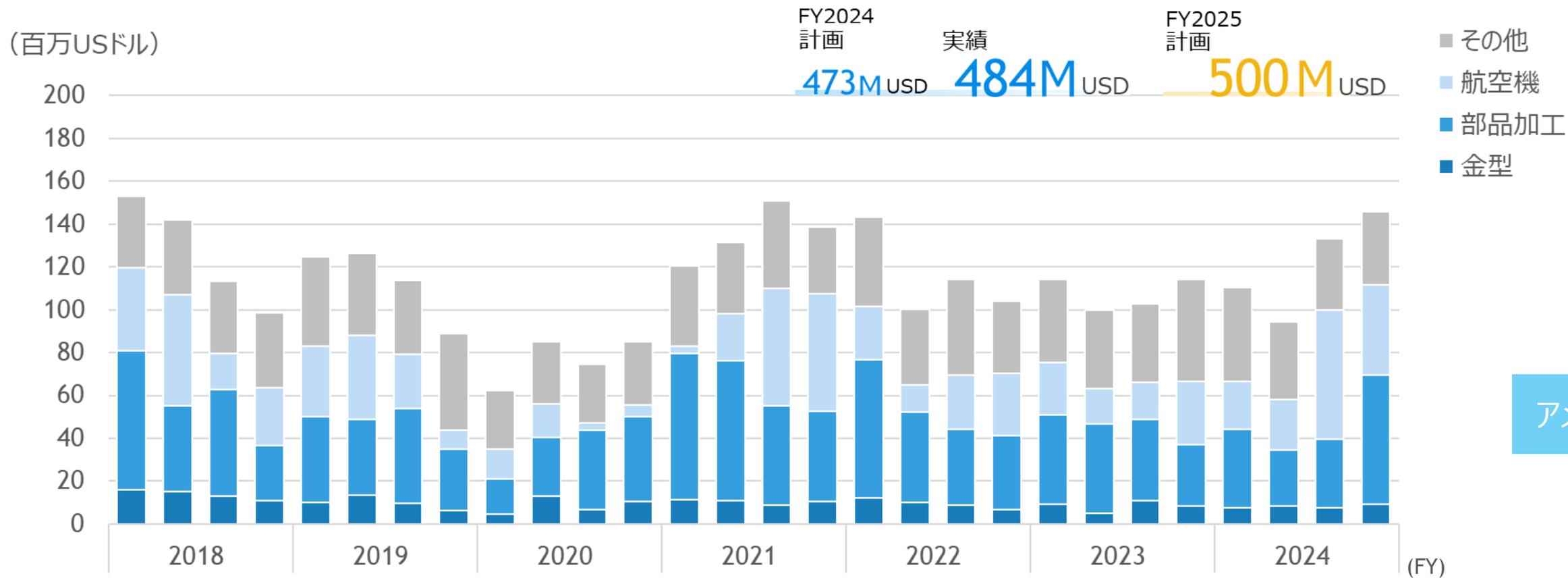
中国は新エネルギー車向けの受注が継続 インドは部品加工および半導体製造装置向けが増加



アジア

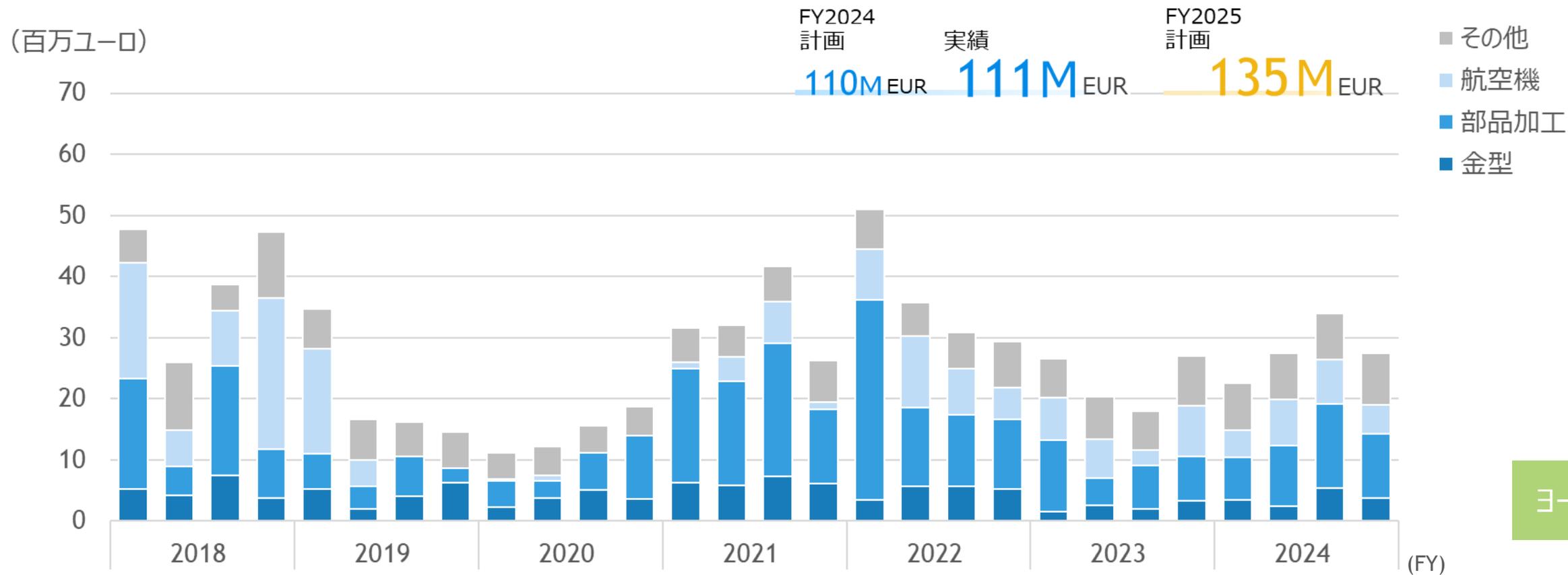


4Qは前年同期比で増加。3Qに続き航空機向けが堅調





4Qは前年同期比で横ばい。航空機向けが底堅く推移





収益性の向上

- 成長市場へのタイムリーな新製品投入
- 大型機・5軸機の拡充による売上単価引き上げ
- 独自技術の複合提案(機械・自動化機器・ソフトウェア)
- 新PLMによる新機種立ち上げ期間の短縮
- 大型機・EDM機のモジュール生産方式導入



資産効率の向上

- 生産効率向上のため製造・人的資本へ積極投資
- 保有投資有価証券の売却 等
- CCC* 165日以下を目指した在庫適正化とオペレーション改善

* CCC: キャッシュ・コンバージョン・サイクル



株主還元の充実

- 安定的かつ継続的な配当
- 機動的な自社株買い



サステナビリティ

- 気候変動問題への対応
- 人的資本投資の充実

新製品投入による製品ポートフォリオの充実

↑ 収益性の向上



お客様の課題解決に役立つ新製品やサービスをタイムリーに開発

■ 日本製品 ■ アジア製品

		2020 - 2024			2025 - 2029		
マシニング センタ (MC)	小型 中型	横形MC JA6	立形MC Slim8n	立形MC V300	新機種 立形MC	新機種 横形MC	
	大型	横形MC a91nx	立形MC PS155	立形MC V900	新機種 横形MC		
	5軸 制御	小型 中型	立形5軸MC DA300 自動化PKG	立形5軸MC DA500	横形5軸MC a500iR	新機種 小型5軸MC	
		大型	横形5軸MC a800Z	立形5軸MC V100S	横形5軸MC a900Z	横形5軸MC MAG4	新機種 大型5軸MC
放電加工機 (EDM) レーザ加工機		大型形彫EDM EDNC22	レーザ加工機 LB300/LB500	細穴EDM EDBV3*	新機種 ワイヤ・形彫EDM		
オートメーション ソフトウェア SMART TOOL		SMART TOOL Rapid Callibrator	SMART TOOL	SMART TOOL フラッシュセットミル	パレット搬送システム運用ソフトウェア MAS-NX	次世代制御装置	次世代自動化ソフトウェア

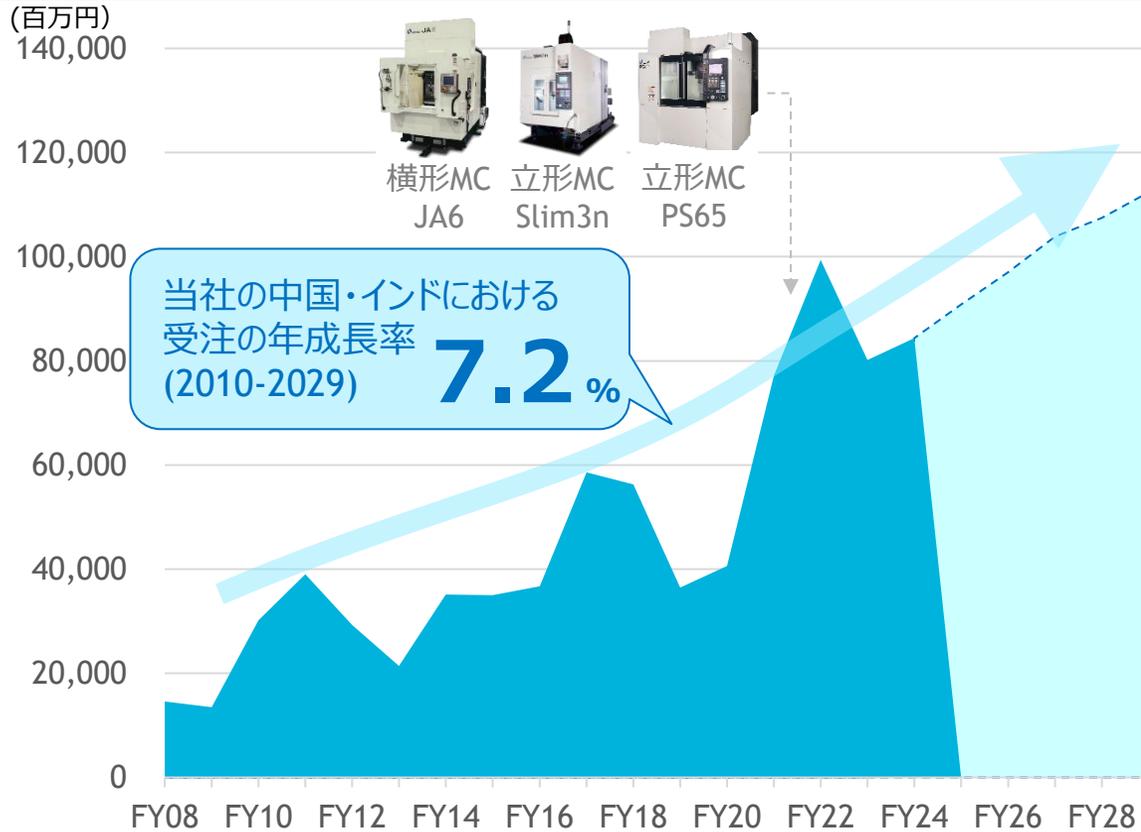
社会課題

トレンド

時代のニーズと
お客様のご要望から、
課題解決に役立つ
新製品を更に投入

お客様のニーズの変化にスピーディに対応すべく、新製品投入・サポート体制を強化

中国・インドにおける当社の受注推移



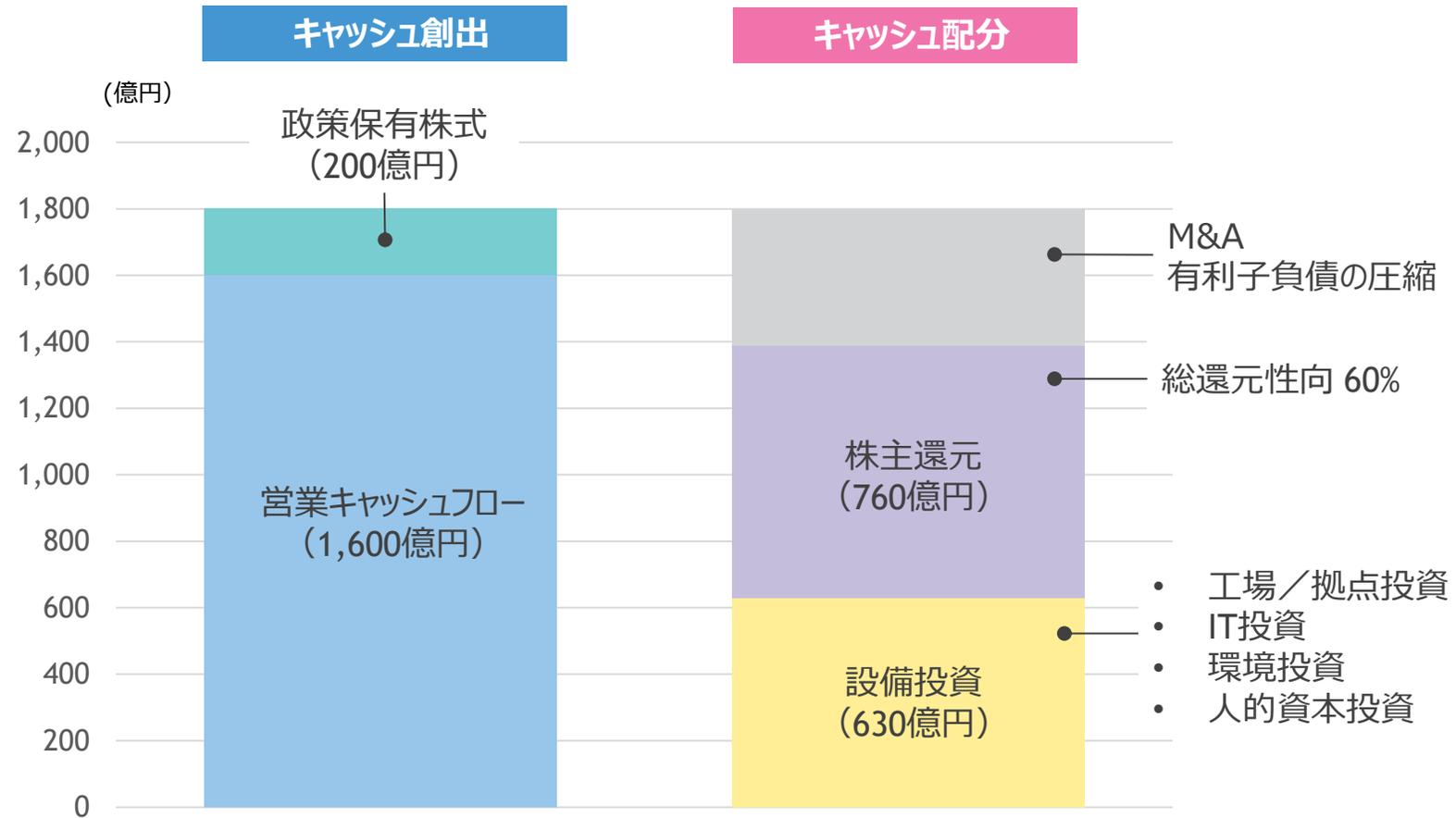
ニーズの変化



アジア地域における生産キャパシティ増強

	FY23	FY29	増減
中国 / 昆山 	1,100台	1,300台	+200台 (+18%)
中国 / 武漢 	600台	750台	+150台 (+25%)
シンガポール 	1,200台	1,300台	+100台 (+8%)
インド 	600台	600台	-

FY25-29 (計画)



教育／トレーニング

当社は人財育成方針に基づき、教育プログラムの充実に取り組んでいます。全社員に成長機会を提供し、社員一人ひとりに合ったキャリアプラン形成を促進しています。

社員の能力開発を加速するため、当社は2021年に企業内大学「MAKINO Business Academy」を設立したほか、階層別研修や大学と連携した共同研究、学位取得支援など、多様な学びの機会を提供しています。

また、定期的なキャリア面談や社内公募制度を通じ、社員が主体的にキャリアを設計できる環境を整えています。



▶ 成長支援制度の一例

階層別研修

自己啓発学習支援

博士号など学位取得支援

企業内大学「MAKINO Business Academy」

気候変動問題への対応

→ SBTi認定取得



当社グループが設定しております温室効果ガス排出量削減活動における2030年度中期目標が、パリ協定に準じた世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて1.5℃に抑えることを目指すための科学的な根拠に基づくものであるとして、国際的イニシアティブであるSBT（Science Based Target）イニシアティブに認定されました。

▶ 当社の温室効果ガス排出量削減目標（2030年度中期目標）

- ・2030年におけるCO2排出量（当社連結・Scope1, 2）を2022年比42%削減
- ・2030年におけるCO2排出量（当社連結・Scope3 カテゴリ1、11）を2022年比25%削減

→ CDP評価

2024年度CDP質問票（気候変動および水セキュリティ）へ正式回答を行いました。気候変動および水セキュリティともに、B- から B へ評価向上いたしました。



	2023年度	2024年度
気候変動	B-	B
水セキュリティ	B-	B



当社製品・サービスを利用されるお客様の用途別に、次の通り分類しております。

金型：主にプラスチックやダイキャスト製品などを成型する金型の加工向け

部品加工：自動車部品をはじめ、製品・機器に使用される部品の加工向け
(航空機以外)

航空機：航空機の部品加工向け



財務

Finances



円安、価格転嫁の効果により増収、営業利益は前年同期比21億円増加

(百万円)	24年3月期 (23.4.1 - 24.3.31)	25年3月期 (24.4.1 - 25.3.31)	差引増減 (増減率)
売上高	225,360	234,216	8,855 (3.9%)
営業利益 (営業利益率)	16,372 (7.3%)	18,516 (7.9%)	2,143 (13.1%)
経常利益 (経常利益率)	18,918 (8.4%)	20,090 (8.6%)	1,171 (6.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	15,981 (7.1%)	14,415 (6.2%)	△ 1,565 (△9.8%)
為替レート			
USD	144.62	152.58	
EUR	156.80	163.75	
SGD	107.52	113.99	



(百万円)	25年3月期 予想 (24.4.1 - 25.3.31)	25年3月期 実績 (24.4.1 - 25.3.31)	差引増減 (増減率)
売上高	225,000	234,216	9,216 (4.1%)
営業利益 (営業利益率)	17,000 (7.6%)	18,516 (7.9%)	1,516 (8.9%)
経常利益 (経常利益率)	17,700 (7.9%)	20,090 (8.6%)	2,390 (13.5%)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	14,500 (6.4%)	14,415 (6.2%)	△ 84 (△0.6%)
為替レート			
USD	149.00	152.58	
EUR	160.00	163.75	
SGD	110.00	113.99	

セグメント（報告セグメント別）



(百万円)		I 日本	II アジア	III アメリカ	IV ヨーロッパ	消去	連結
【当期】 25年3月期	売上高 (外貨)	132,590	104,713 (892,113)	70,005 (458,812)	18,775 (114,657)	- 91,868	234,216
	営業利益	11,982	4,379	2,729	302	- 879	18,516
【前期】 24年3月期	売上高 (外貨)	138,045	100,612 (903,925)	61,114 (422,587)	21,677 (138,252)	- 96,089	225,360
	営業利益	9,447	4,816	2,158	535	- 584	16,372
【前々期】 23年3月期	売上高 (外貨)	141,258	106,141 (1,042,023)	64,261 (474,358)	17,699 (125,556)	- 101,374	227,985
	営業利益	7,644	7,569	4,051	113	- 1,886	17,492

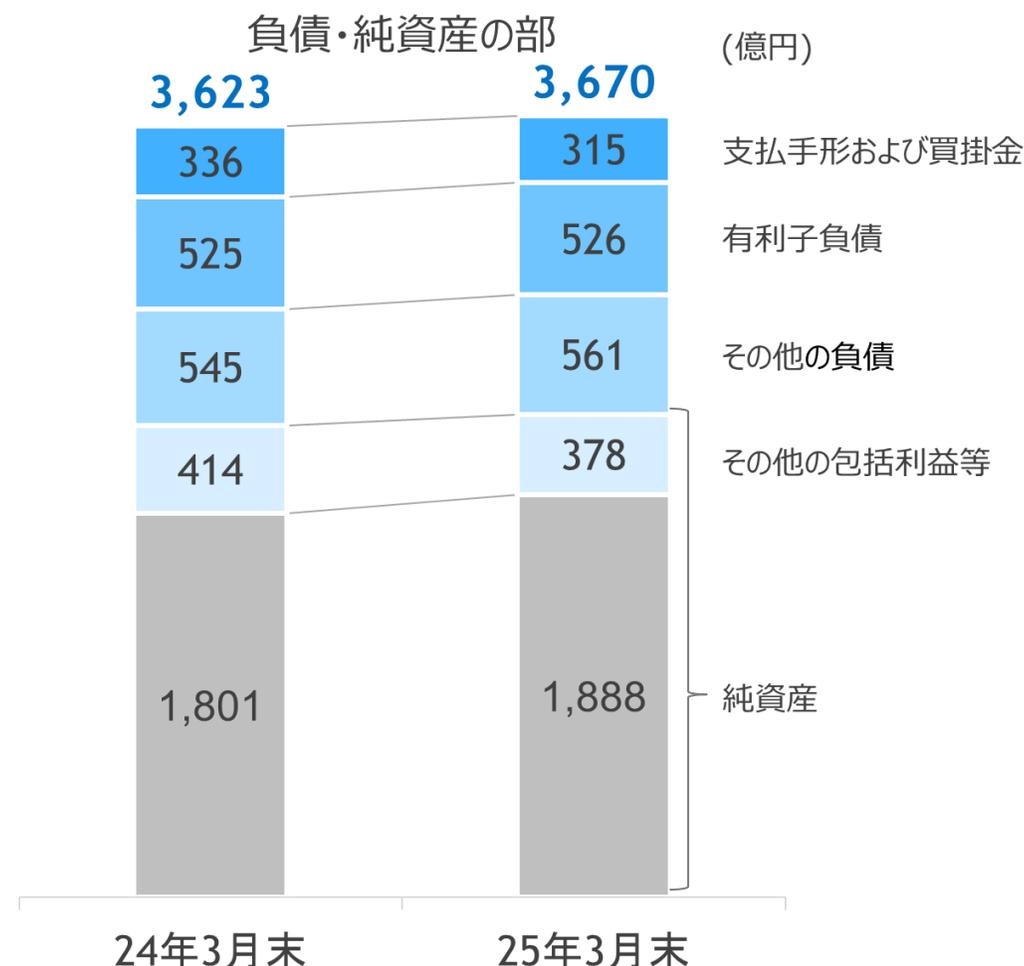
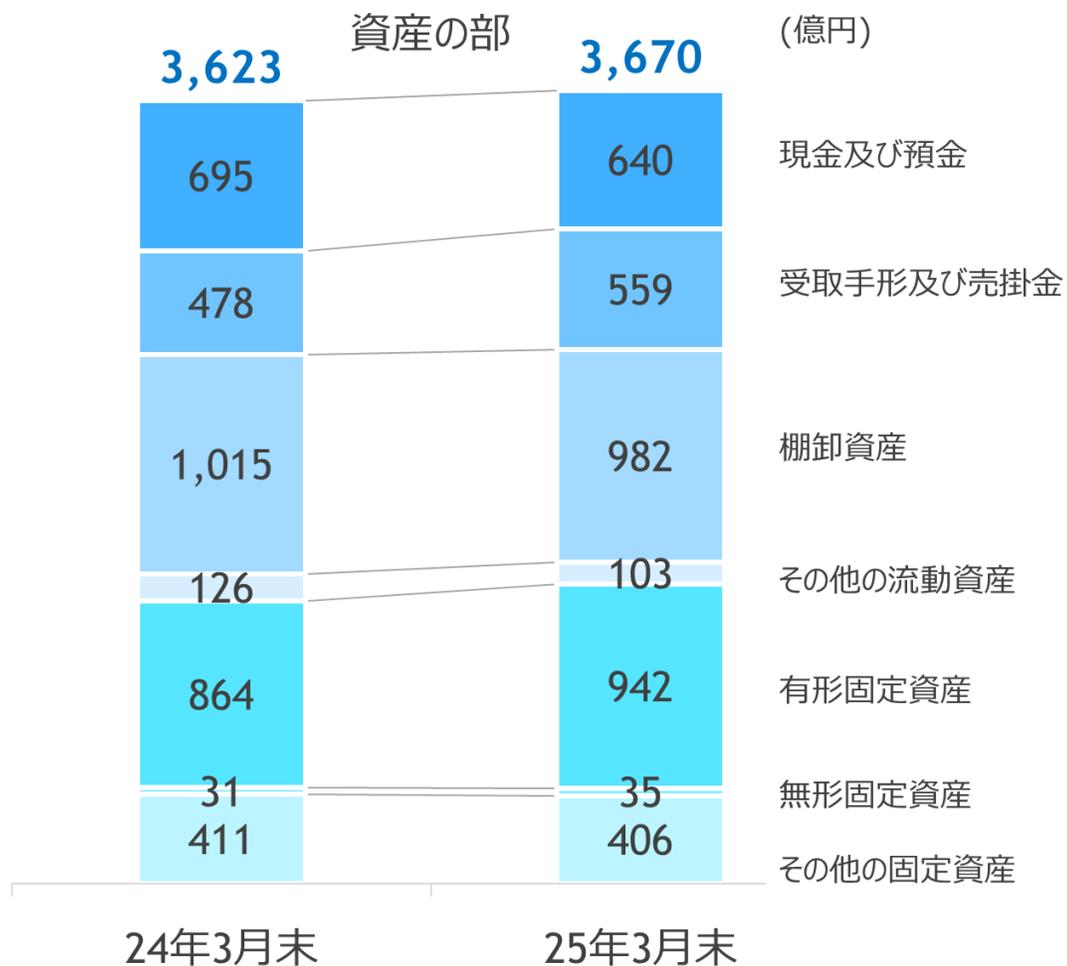
売上高（納入先 地域別）



(百万円)		日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	合計
【当期】 25年3月期	売上高	39,243	101,907	69,627	19,679	3,758	234,216
	比率	16.7%	43.5%	29.7%	8.4%	1.6%	
【前期】 24年3月期	売上高	41,533	99,136	61,585	20,503	2,601	225,360
	比率	18.4%	43.9%	27.3%	9.0%	1.1%	
【前々期】 23年3月期	売上高	39,807	103,604	64,022	18,765	1,785	227,985
	比率	17.4%	45.4%	28.0%	8.2%	0.7%	



25年3月末 D/E レシオ*1 23% (24年3月末は24%)

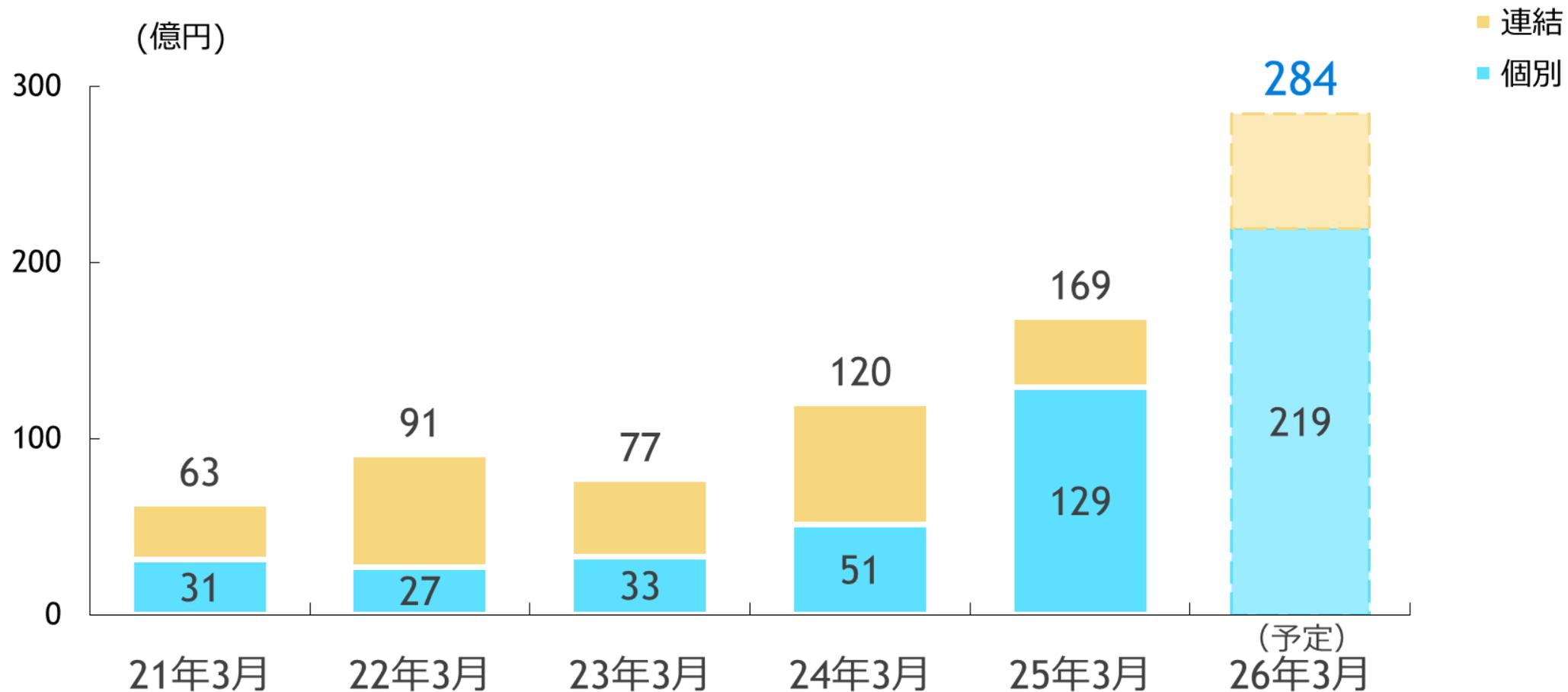


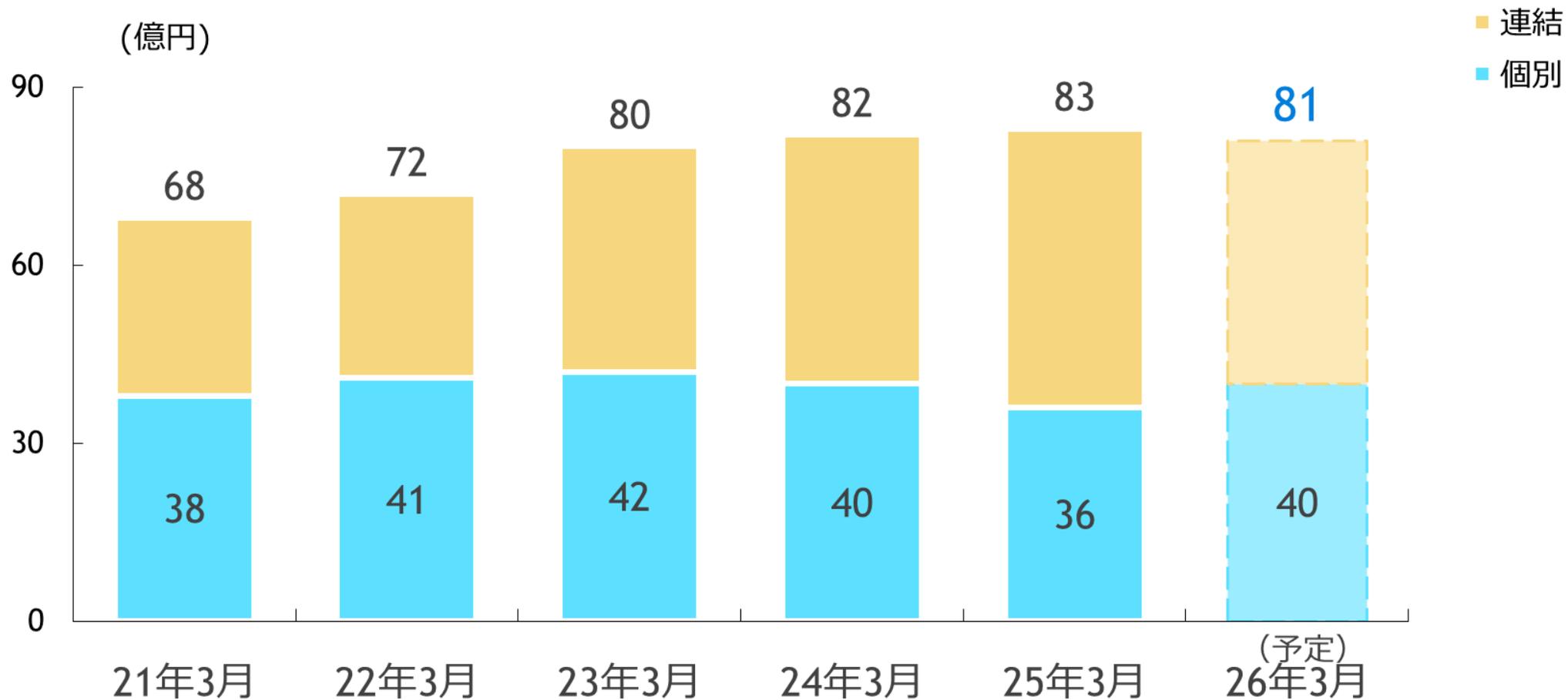
*1 有利子負債 ÷ 純資産

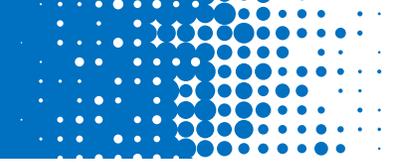
	(百万円)	
	FY2023	FY2024
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	12,910	13,571
税金等調整前当期純利益	19,629	19,983
減価償却費	8,266	8,313
売上債権の減少額(△増加額)	7,589	△ 8,757
棚卸資産の減少額(△増加額)	942	2,680
仕入債務の増加額(△減少額)	△ 11,972	△ 826
その他	△ 11,544	△ 7,821
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,411	△ 13,877
定期預金の純増減額	1,968	-
有形固定資産の取得による支出	△ 9,577	△ 14,945
有形固定資産の売却による収入	536	1,419
投資有価証券の売却による収入	651	877
その他	9	△ 1,228
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,390	△ 6,726
短期借入金純増減額	619	5,975
ファイナンス・リース債務の返済	△ 1,073	△ 1,081
長期借入金による収入	4,000	-
長期借入金の返済による支出	△ 5,250	△ 5,818
自己株式の取得による支出	△ 1,002	△ 2,007
子会社の自己株式の取得による支出	△ 100	△ 25
配当金の支払額	△ 3,577	△ 3,763
非支配株主への配当金の支払額	△ 6	△ 4
4. 現金及び現金同等物に係る換算差額	3,002	△ 1,479
5. 現金及び現金同等物の増減額	3,111	△ 8,511
6. 現金及び現金同等物に係る期首残高	69,467	72,578
7. 現金及び現金同等物に係る期末残高	72,578	64,067



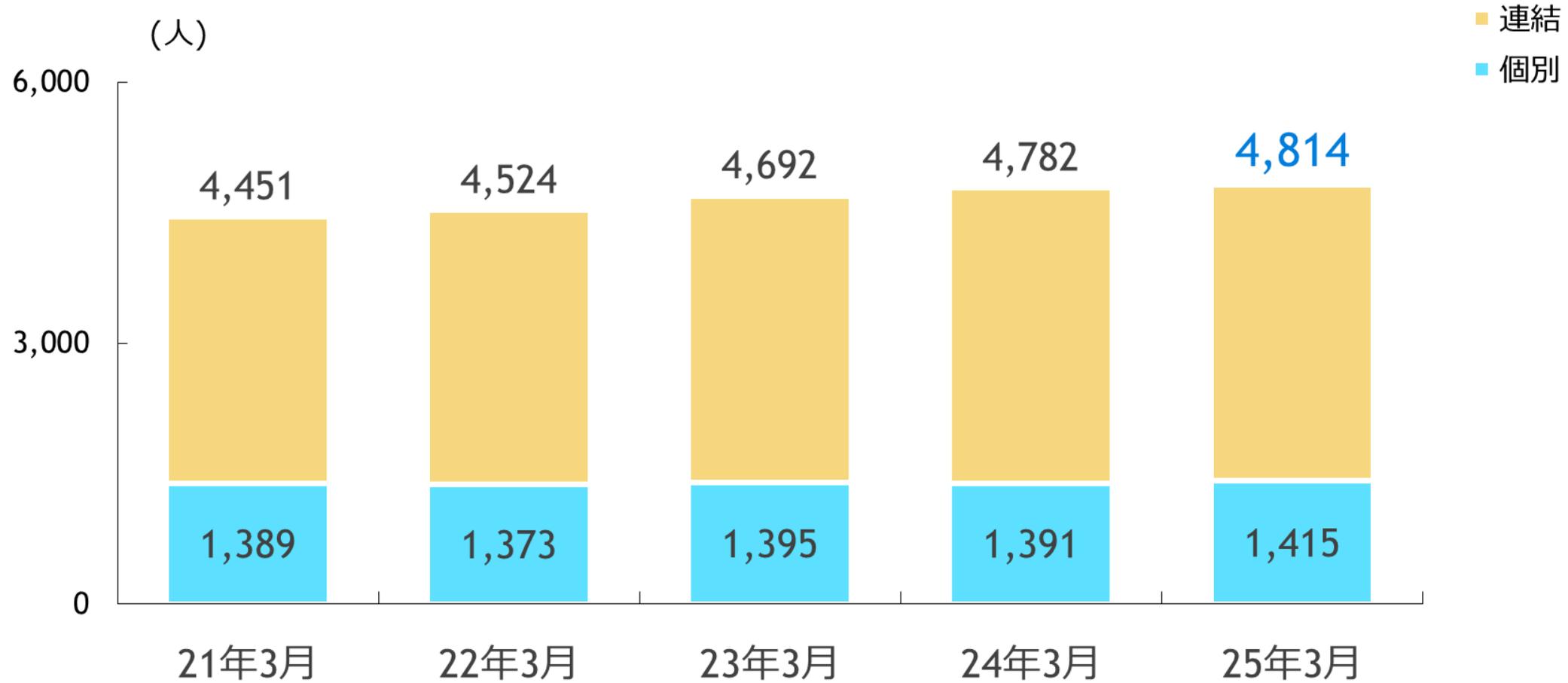
26年3月期は国内を中心に284億円の設備投資を計画







前期末から32名増加





来期は増収増益を計画

(百万円)	25年3月期 実績	26年3月期 予想			差引増減 (増減率)
	通期 (24.4.1 ~ 25.3.31)	上期 (25.4.1 ~ 25.9.30)	下期 (25.10.1 ~ 26.3.31)	通期(25.4.1 ~ 26.3.31)	
売上高	234,216	115,700	124,300	240,000	5,784 (2.5%)
営業利益 (営業利益率)	18,516 (7.9%)	9,000 (7.8%)	12,500 (10.1%)	21,500 (9.0%)	2,984 (16.1%)
経常利益 (経常利益率)	20,090 (8.6%)	9,200 (8.0%)	12,800 (10.3%)	22,000 (9.2%)	1,910 (9.5%)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	14,415 (6.2%)	8,700 (7.5%)	9,300 (7.5%)	18,000 (7.5%)	3,585 (24.9%)
為替レート					
USD	152.58	141.00	141.00	141.00	
EUR	163.75	161.00	161.00	161.00	
SGD	113.99	108.00	108.00	108.00	



26年3月期 予想		(百万円)		
	外部売上高	為替レート (前年同期)	売上高の増減	営業利益の 増減
USD	USD 479M	141.00 (152.58)	-5,546	-1,601
EUR	EUR 123M	161.00 (163.75)	-338	-148
SGD	SGD 912M	108.00 (113.99)	-5,462	-383
合計			-11,346	-2,132

Quality First

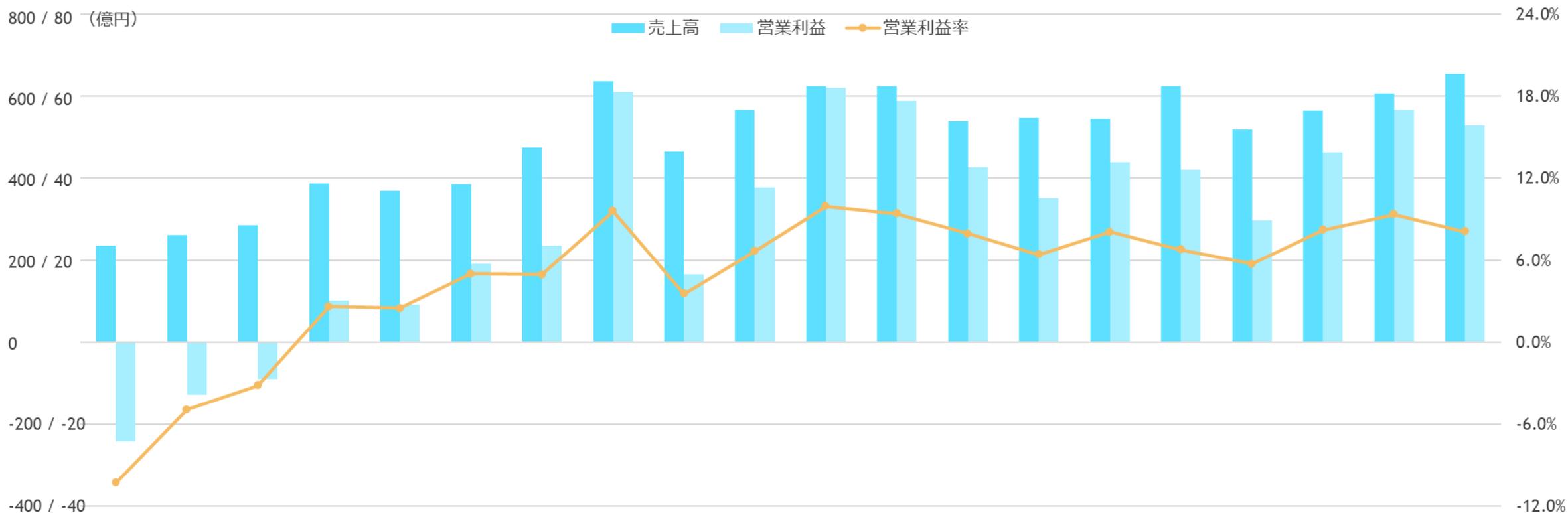
信頼こそ企業の存立基盤です。
マキノは、使う人、売る人、作る人、
みんなが信頼しあえることを願い、
すべての製品とサービス、自らの組織と社員のあり方において、
『クオリティ・ファースト』を追求します。



ご参考資料

Reference Materials

売上高と営業利益

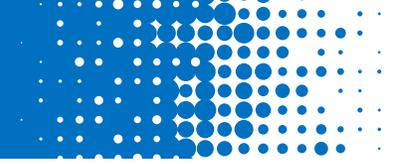


	FY2020 1Q	FY2020 2Q	FY2020 3Q	FY2020 4Q	FY2021 1Q	FY2021 2Q	FY2021 3Q	FY2021 4Q	FY2022 1Q	FY2022 2Q	FY2022 3Q	FY2022 4Q	FY2023 1Q	FY2023 2Q	FY2023 3Q	FY2023 4Q	FY2024 1Q	FY2024 2Q	FY2024 3Q	FY2024 4Q
USD	107.62	106.92	106.11	106.06	109.49	109.80	111.10	112.38	129.57	133.97	136.51	135.47	137.37	141.00	143.29	144.62	155.88	152.63	152.57	152.58
EUR	118.48	121.30	122.38	123.70	131.96	130.90	130.62	130.56	138.12	138.73	140.59	140.97	149.47	153.39	155.29	156.80	167.88	165.95	164.83	163.75
SGD	76.21	76.74	77.03	77.65	82.16	81.80	82.46	83.33	94.09	96.55	98.36	98.62	102.54	104.85	106.42	107.52	115.21	114.16	114.25	113.99

為替レートの変動による売上高・営業利益の増減額（対前年同期）

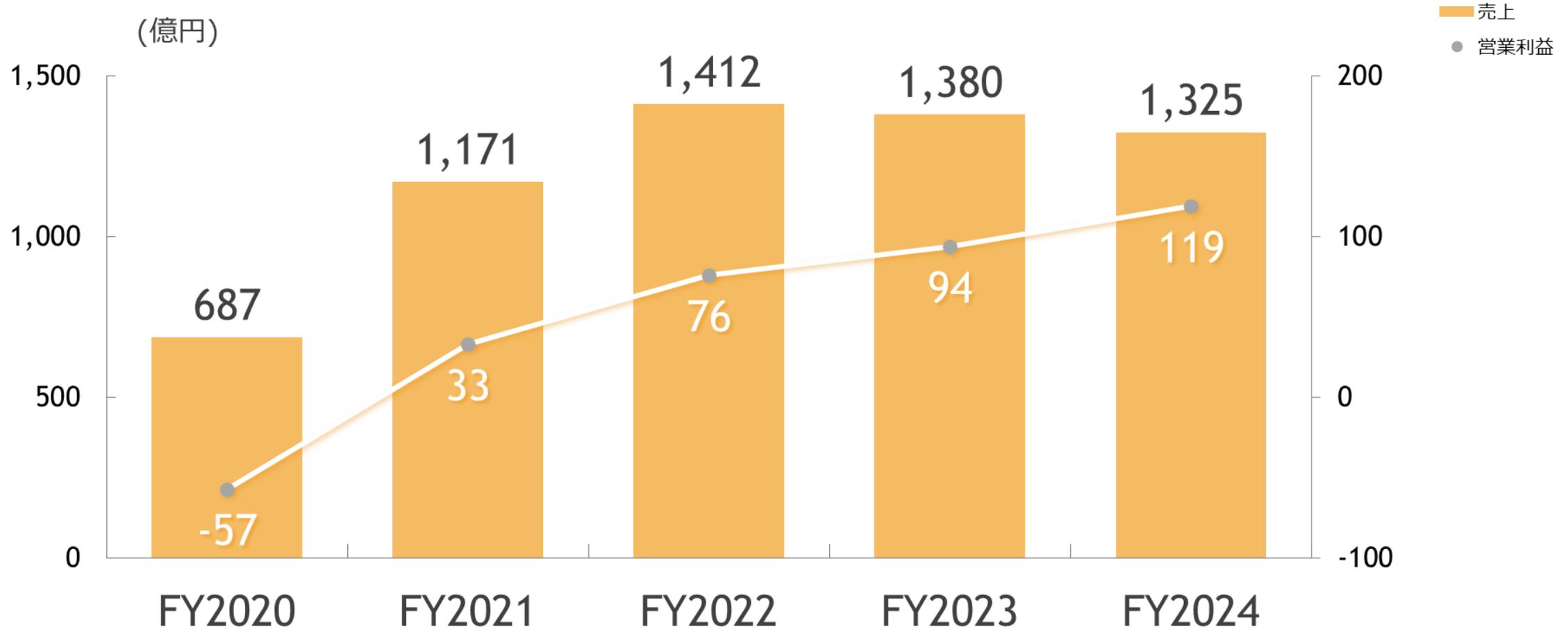
(百万円)	FY2024 実績		売上高の増減	営業利益の増減
	外部売上高	為替レート (前年同期)		
USD	USD 456M	152.58 (144.62)	3,626	755
EUR	EUR 114M	163.75 (156.80)	795	72
SGD	SGD 832M	113.99 (107.52)	5,383	232
		合計	9,804	1,059

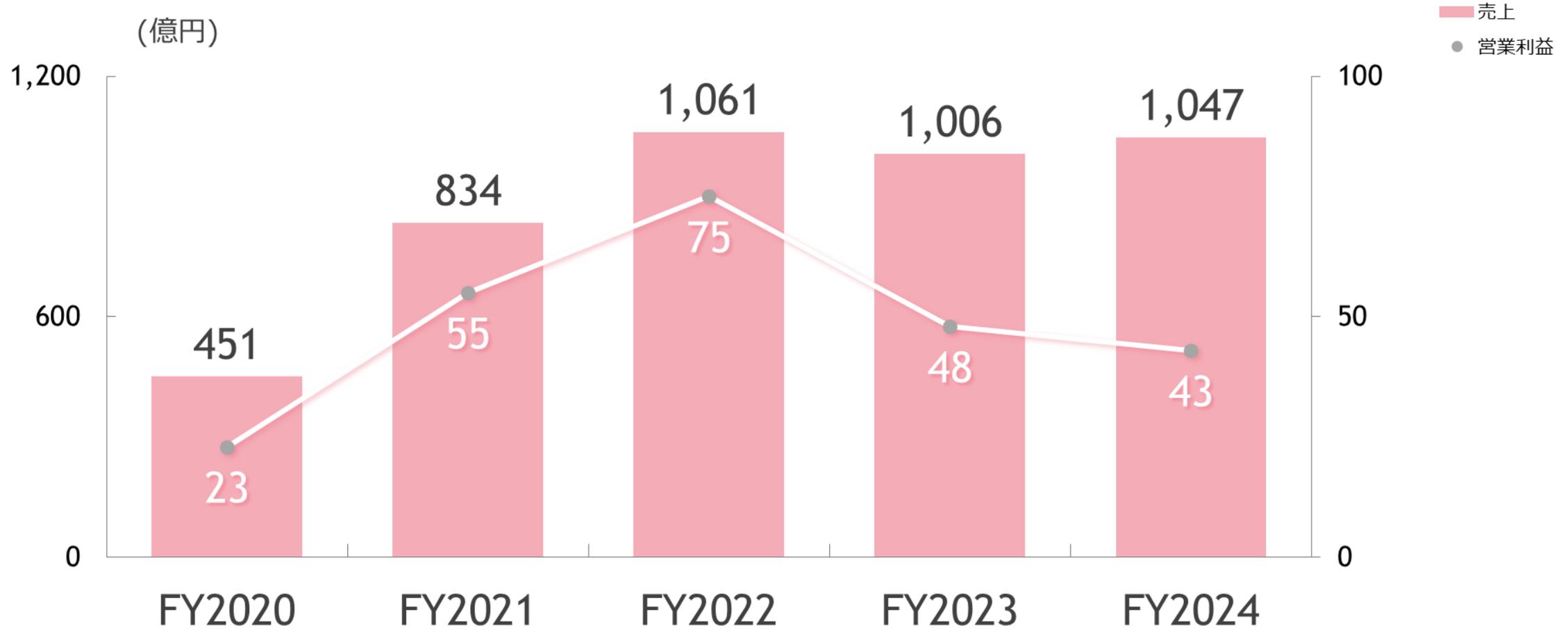
為替レートの変動による売上高・営業利益の増減額（対予想）

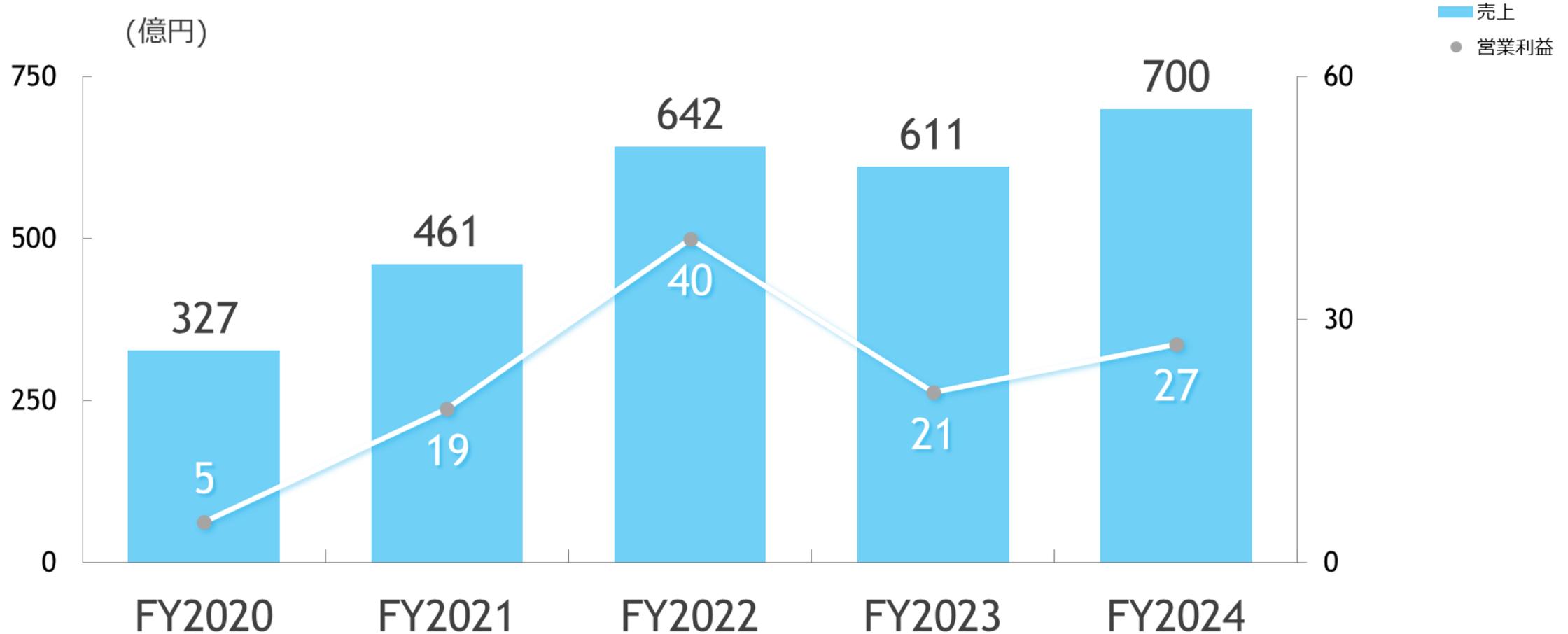


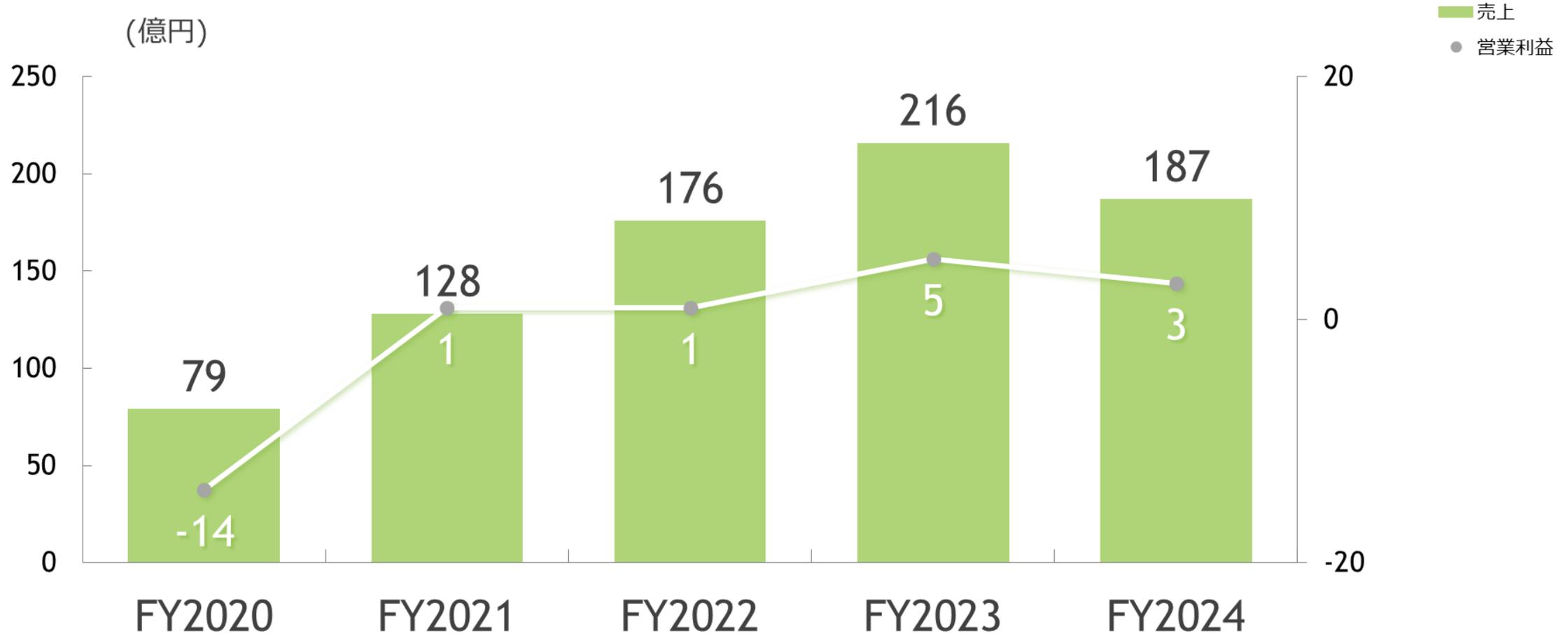
(百万円)	FY2024 実績		売上高の増減	営業利益の増減
	外部売上高	為替レート (予想)		
USD	USD 456M	152.58 (149.00)	1,631	339
EUR	EUR 114M	163.75 (160.00)	429	39
SGD	SGD 832M	113.99 (110.00)	3,320	143
		合計	5,380	521

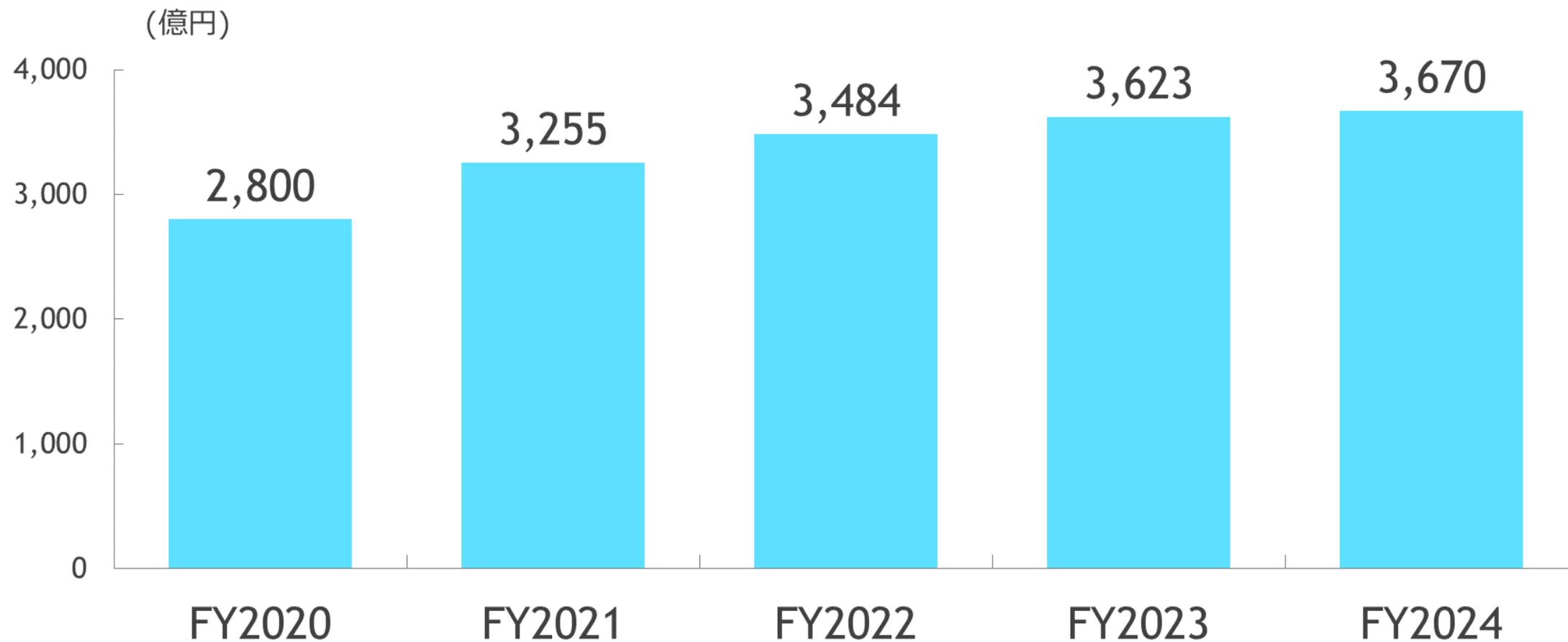
売上高と営業利益（報告セグメント別） -セグメントⅠ-



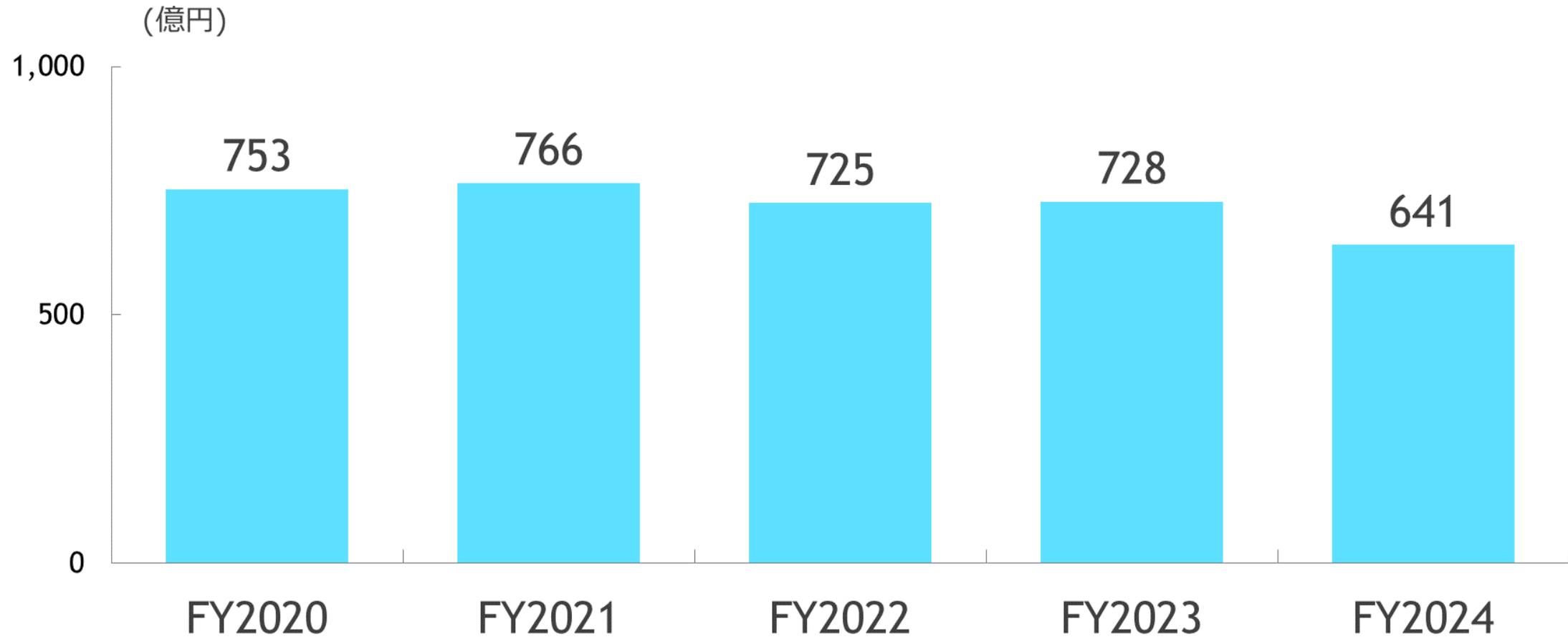




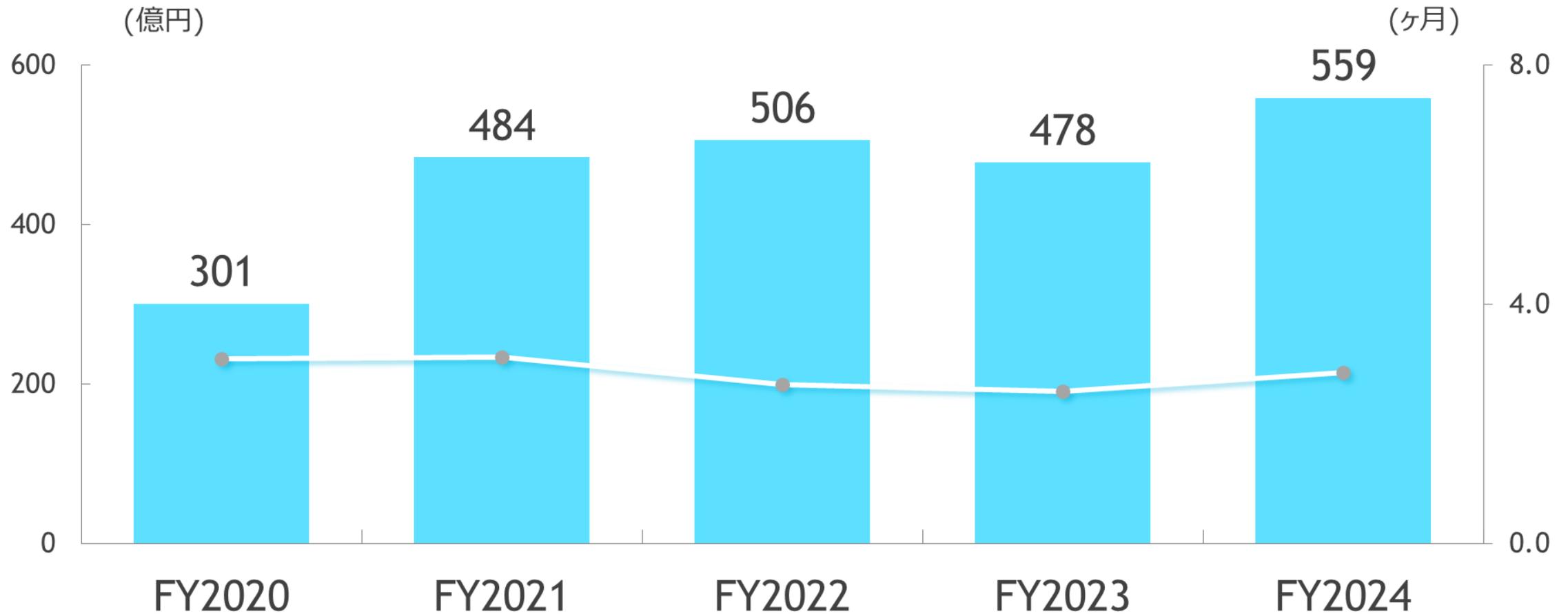




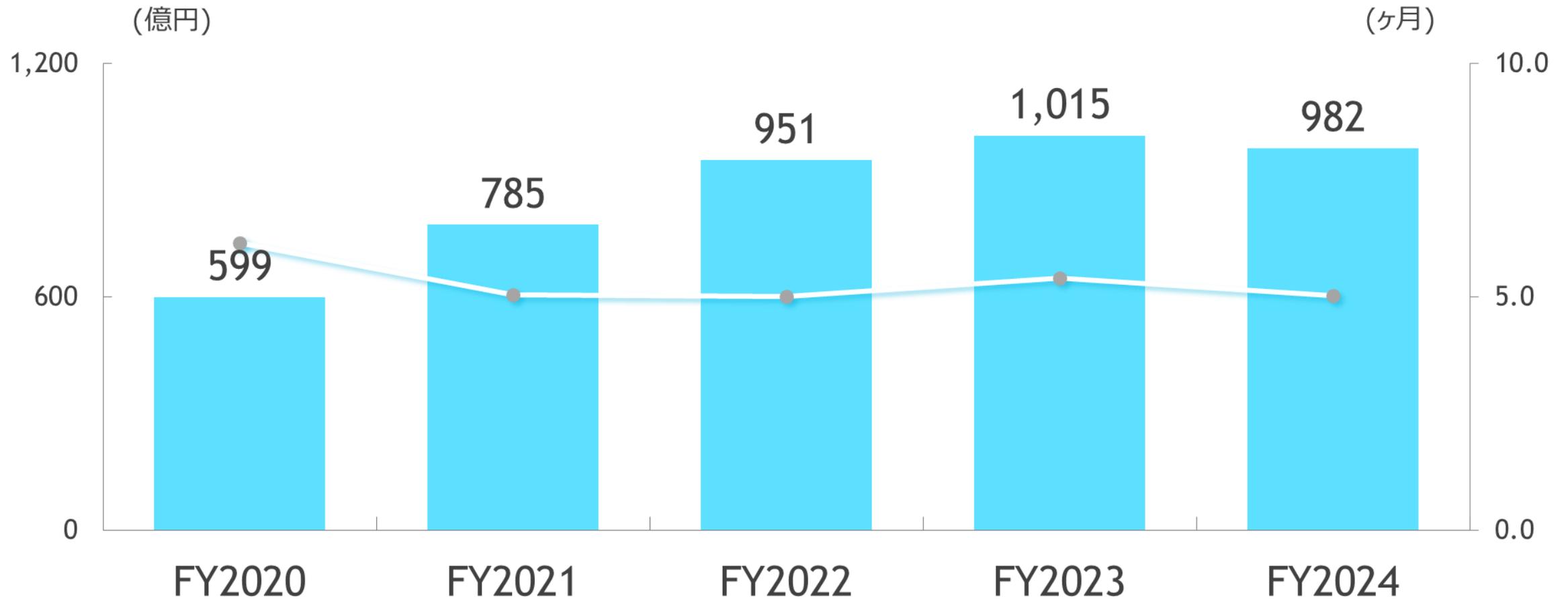
連結貸借対照表主要項目推移（現預金＋有価証券）

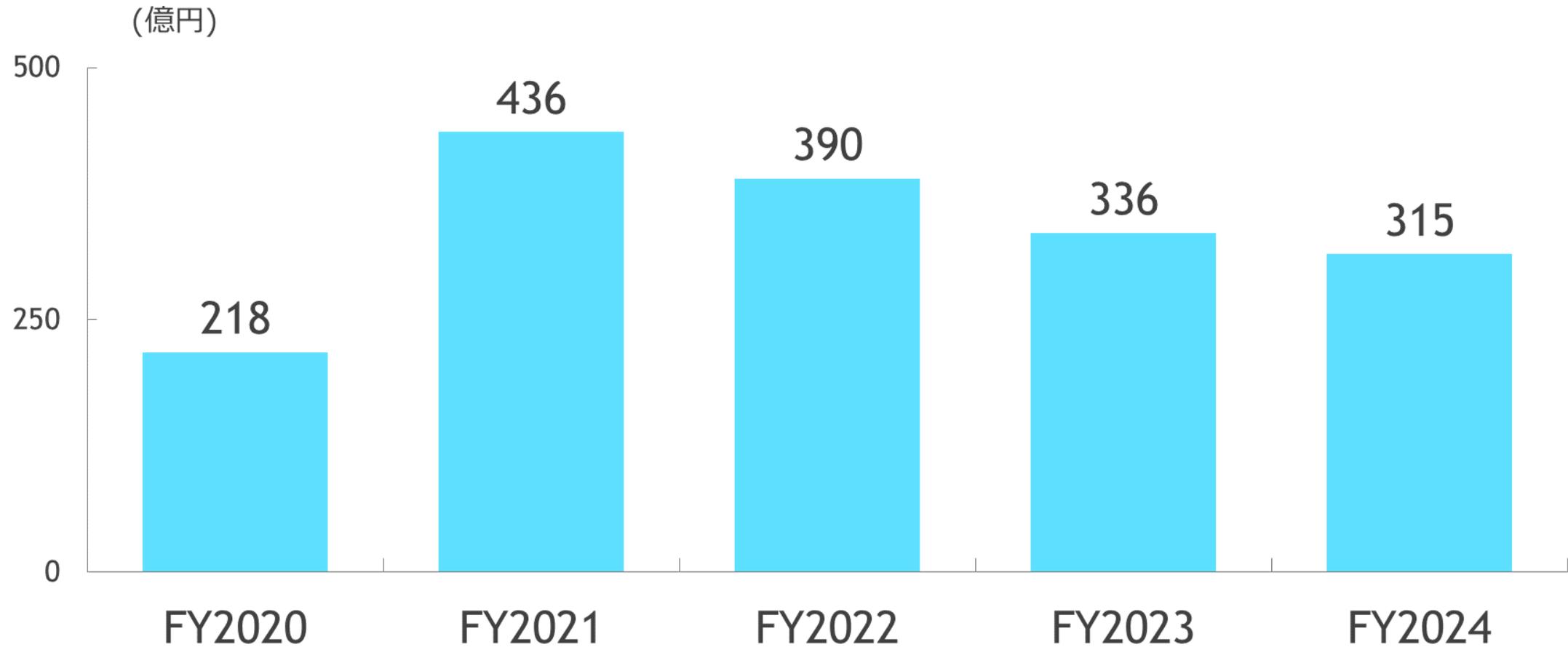


連結貸借対照表主要項目推移（売上債権及び回転月数）

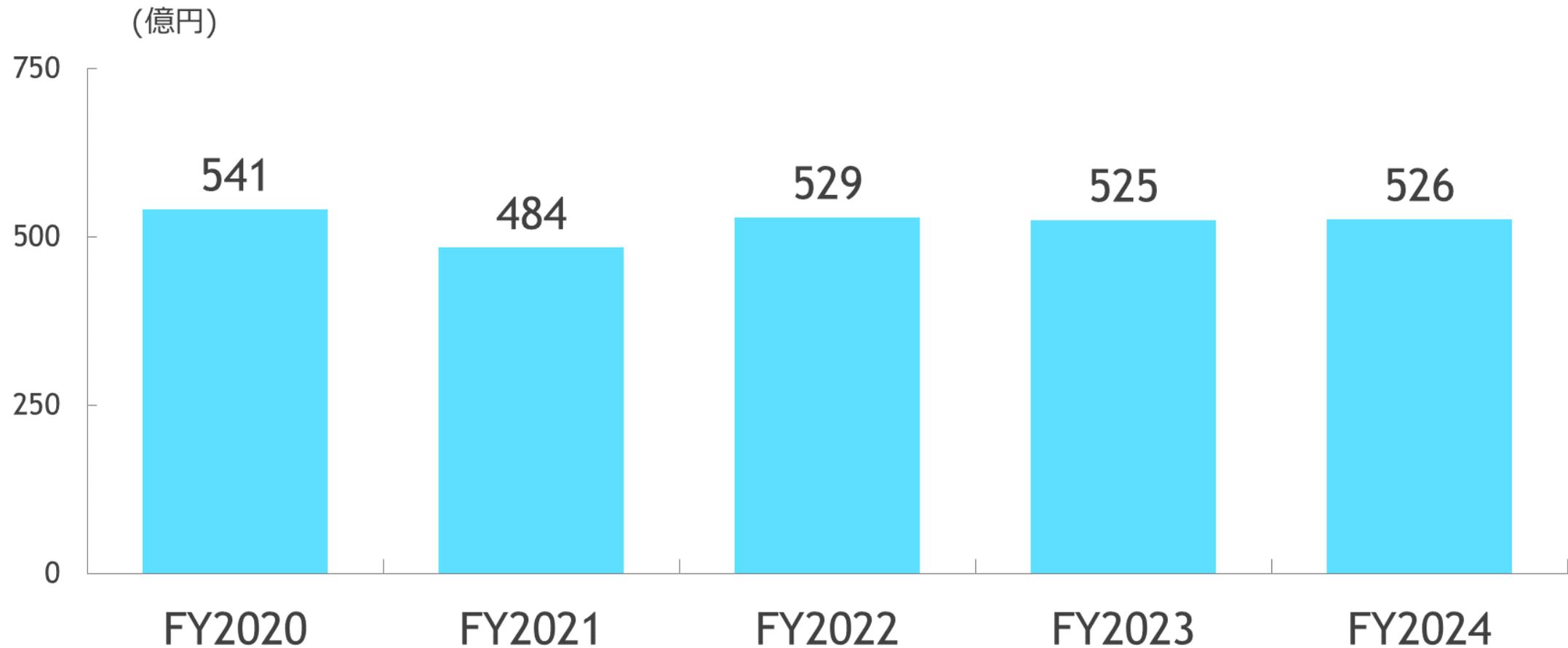


連結貸借対照表主要項目推移（棚卸資産及び回転月数）





連結貸借対照表主要項目推移（有利子負債）





本説明資料に記載いたしました将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績は、さまざまな要因により、記載された見通しと大きく異なる結果となる可能性があることをご了承願います。

実際の業績に影響を与える重要な要因には、当社の事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社の提供するサービス等に対する需要動向による相対的競争力の変化等があります。なお業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。

